

平成30事業年度の事業報告書

(平成30年1月1日から平成30年12月31日まで)

特定非営利活動法人ザンビアの辺地医療を支援する会

1 事業の成果

- 巡回診療事業をチサンバ郡ルアノ地区で1～3月、8～12月は車両の都合がつかないことなどから月1回、4～7月は月2回、サンダラ村は月1回、1～4月は道路状況悪く行けず、計24回、ニャンカンガ地区で月1回、計12回継続実施した。サンダラから更に2時間走った隣のルアノ郡のリテタ地区から巡回診療の依頼があり、ようやく保健省からの許可も下り、11月から月1回の診療を開始するも12月は雨のため中止。また、巡回診療スタッフの一人である準医師ムレタ氏の住むチボンゴ郡ルカタ地区では、抗マラリア薬、マラリア検査キット、解熱剤などを提供し、ムレタ氏がコミュニティヘルスワーカーとともに診療を実施した。
- ニャンカンガ地区で予定していた患者の待合所としてのベランダは、材木を運べる車両の手配がつかずまだ建設中である。サンダラに患者ファイルを保管する倉庫及び診察室、会議室として機能できる建物を建設した。
- コミュニティヘルスワーカー（CHW）のリフレッシュ研修は5/31～6/2、12/6～12/8の2回に分けて14名のCHWと1名のコミュニティヘルスアシスタントに対して実施（1名のサンダラのCHWは結婚で転居）。小児保健のマニュアルを復習し、薬剤の処方、特に抗マラリア薬に関しての注意事項、レポートの書き方などを彼ら自身のレポートをチェックしながら指導した。
- ネイバーフッドヘルスコミッティ（NHC）メンバーを含めたセミナーを4～5月、10～11月にルアノ・ニャンカンガ地区で、4月にルカタ地区で実施した。ルアノ・ニャンカンガ地区ではマラリア蚊殺虫剤噴霧活動に関して主に実施した。
- 地域住民に対する保健衛生啓発活動、性病予防に関して若い男性の参加を促す目的でサッカー大会を5～6月にルアノ・ニャンカンガ地区で実施した。
- CHW及びNHCのメンバーの活動を支援するための収入創出活動として患者ノート販売を実施。
- 安全な飲料水確保のために、ルカタ地区に深井戸を1基建設（水質検査問題なし）した。
- ルアノ地区の学校での清潔なトイレ2基は建設中である。
- ルアノ地区全村に年2回マラリア蚊殺虫剤噴霧を実施した（4～5月247家族428戸、11月180家族320戸）。ニャンカンガ地区全村で年2回実施した（5月138家族282戸、11月141家族、258戸）。その結果、マラリア患者数は減少している。
- 三重大、藤田保健衛生大学、大阪大学の医学生、医師が巡回診療活動に参加、見学した。
- 広報活動として、活動内容を伝えるニュースを、メール等で計12回（第78号～第89号）送信すると共に、適宜ホームページの更新を実施した。
- 賛助会員数が266名となった。
- 宮崎日日新聞主催の講演会で活動を紹介を行った。アフリカ協会主催のアフリカ会合とザンビアでの国際協力塾において、活動を紹介する発表を行った。
- 「風に立つライオン基金」2018年度公募助成金を受け、CHWのリフレッシュ研修（12月分）や一部配布薬剤等の購入、活動支援のための自転車配布を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款記載事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数
巡回診療事業 ① 巡回診療	4 地区で巡回診療(合計 37 回)を実施	(A) 毎月第 1、2、3、4 水曜 (B) ルアノ・サンダラ・ニヤ ンカンガ・リテタ地区 (C) 約 700 人	(D) 約 4000 人 (E) 2620 人
巡回診療事業 ② 患者待合所の建設	ニャンカンガで患者の待合 所を建設中	(A) 年間を通して (B) ニャンカンガ地区 (C) 約 20 人	(D) 約 2000 人
巡回診療事業 ③ ファイル保管等のた めの倉庫兼建物の建設	住民がレンガを焼いて積み、 セメント・屋根・ドアなどを 提供して完成	(A) 1-6 月 (B) サンダラ村 (C) 約 20 人	(D) 約 200 人
巡回診療事業 ④ CHWのリフレッシュ 研修と自転車配布	3 地区 15 名に対しリフレシ ャー研修 (3 日間) を実施、 活動支援のための自転車配布	(A) 5~6 月、12 月 (B) チペンビゲストハウス (C) 10 人	(D) 約 4000 人 (E) 15 人
保健衛生啓発事業 ① NHCメンバーの セミナー	保健衛生に関する基礎的な 知識の講義をルアノ・ニャン カンガ地区で年 2 回、ルカタ 地区で年 1 回実施	(A) 4~5 月、10~11 月 (B) ルアノ・ニャンカンガ ・ルカタ地区 (C) 約 15 人	(D) 約 6000 人 (E) 90 人
保健衛生啓発事業 ② 地域住民啓発	2 地区で性病予防に関する 啓発活動としてサッカー大会 を実施	(A) 5~6 月 (B) ルアノ・ニャンカンガ 地区 (C) 10 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 400 人
保健衛生啓発事業 ③ 収入創出活動	CHWやNHCメンバーの 収入創出活動を実施	(A) 年間を通して (B) ルアノ・ニャンカンガ 地区 (C) 30 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 30 人
保健衛生啓発事業 ④ 井戸建設	地区の住民が安全な水にアク セスできるように井戸を掘削	(A) 11 月 (B) ルカタ地区 (C) 約 10 人	(D) 約 2000 人
保健衛生啓発事業 ⑤ トイレ建設	トイレ 2 基は建設中	(A) 年間を通して (B) ルアノ地区 (C) 15 人	(D) 約 100 人 (E) 約 100 人
保健衛生啓発事業 ⑥ マラリア蚊殺虫剤 噴霧活動	ルアノ・ニャンカンガ地区 全村で殺虫剤を噴霧	(A) 4~5 月、11 月 (B) ルアノ・ニャンカンガ 地区 (C) 約 30 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 4000 人

(2) その他の事業

実施しなかった